

## 「家族のきずな」作文コンクール表彰式

8月21日、香美モラロジー事務所が主催の第13回「家族のきずな」作文コンクールの表彰式が開催されました。

このコンクールは、市内に在学する小学生・中学生、特別支援学校の小学部生・中学部生を対象として作品が募集され、今回のテーマは『家族のきずな』でした。

当日、入選作品の表彰が行われるとともに、入選作品が朗読されました。家族の在り方について、考えさせられる機会となりました。



## 「あんばんまん」絵本贈呈式

やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団から市内の保育園や幼稚園などに、やなせたかし先生の初期の絵本「あんばんまん」を含む絵本作品各6冊が贈られました。

また、10月3日「アンパンマンの日」に、地元の美良布保育園の園児約50名をアンパンマンミュージアムに招待し、「やなせうさぎ」から園児への贈呈式を行いました。式の後には、園児たちが絵本『あんばんまん』展を見学し、アンパンマンの世界を楽しみました。

※絵本『あんばんまん』展～はじまりのアンパンマン～は、12月17日(日)まで、詩とメルヘン絵本館で開催中です。



## 大栃中から国体ラグビーへ!

大栃中学校教諭の藤平祥英さん(写真左)が、国民体育大会(国体)の7人制ラグビー(成年男子)に県代表選手として出場することとなり、9月22日、依光市長のもとにその報告に訪れました。

国体は10月に鹿児島県で開催され、惜しくも予選リーグでの敗退となりましたが、7人制の成年では「初」の四国予選突破・国体出場という快挙を成し遂げた県チーム、そして藤平さんに今後の期待がふくらみます。

今回の国体では、ラグビーのほかにも陸上、水泳競技など、香美市にゆかりのある方15名ほどが出場・健闘されました。



## 複十字シール運動 市長表敬訪問

9月5日、香美市健康づくり婦人会が市長を表敬訪問し、結核撲滅のため、市に複十字シール運動の協力を呼びかけました。

複十字シール運動は、結核や肺がんなどの呼吸器疾患をなくし、健康で明るい社会を目指す運動で、結核がまん延している途上国への結核対策にも役立てられています。

香美市健康づくり婦人会はそのほかにも、地域で募金協力の呼びかけなども行っています。

結核の早期発見には、胸部レントゲン検診が有効とされていますので、年に1回は検診を受けましょう。

【問い合わせ先】  
健康推進課健康づくり班 ☎52-9282



10月広報P.25のまちの話題「真夏の熱戦!」に掲載した大会結果に誤りがありました。『第1位 稲生・後免連合/第2位 嶺北ジュニア』を『第1位 嶺北ジュニア/第2位 稲生・後免連合』に訂正してお詫び申し上げます。

## 図書館だより

市立図書館



### ◆スペシャル読書通帳 教えてね!みんなの読書

かみーる開館1周年を記念して、参加者が読んだ本を記録する「スペシャル読書通帳」の展示をしています。おすすめ本の紹介や私のベスト3冊、あったらいいなこんな図書館などワクワクする内容のページが盛りだくさん。多種多様な個性溢れる素敵な通帳になっています。

催します。プログラムは「動物園」「皿屋敷」、大人にも子どもにも楽しんでいただける斬新です。そのほか、ご自身の本への思いや海外の図書館での経験も語ってくれます。また図書館では、400年続く古典芸能「落語の世界」を展示貸出します。

※参加費無料  
※要事前申込(定員50名)  
【日時】11月11日(土)  
13時30分開演(13時開場)  
【場所】香美市立図書館  
つながるーむ  
【申込み・問い合わせ先】  
香美市立図書館  
☎53・0301

### Pick Up

#### 落語に学ぶ老いのヒント 長い老後をいかに生きるか

稲田 和浩 著  
老後が長い分、健康のことや、お金のことなど心配も尽きない現代。人生百年時代を生き生きと過ごすにはどうすべきか。落語に描かれる江戸の暮らしから、そのヒントを探る。



#### 今日の私を彩るメイク

五彩 緋夏  
美容系YouTuber五彩緋夏のメイクテクを詰め込んだメイクブック。基本の毎日メイクから、系統別メイク(地雷、中華、ドール、ギャル)、シチュエーション別メイク(デート、女子会、推し活、夜遊び)まで収録。



読書ルー No.021  
かみーるボランティア 松岡 親家さんのオススメ  
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー  
ブレディみかこ 著  
おすすめ本をと言われ、まずは妻が、書架の「鹿の王」を指さした。私は「声に出して読みたい古事記」だが少し重たい。二人してこれだと思ったのがこの本。  
本著は社会事情の違う異国で特異な日常に直面する親子を描いたノンフィクション。  
多様な出来事に対処する著者の豊かな感性と知性に見入ってしまう。

香美市森林環境税活用事業 申し込みいただいた方からの投稿を募集しています!!

## かみんぐBABY木のギフト

☆お誕生日記念品の製作現場を訪問☆ ~武田玩具②「高知でおもちゃ作家になるまで編」~

7月号に掲載した、お誕生日記念品を製作して下さっている「武田玩具」武田 勇馬さんのお話の続きです。

おもちゃ文化が発展しているドイツのザイフェン村に感銘を受け、おもちゃ作りを学びに、実際にドイツに向かった武田さんでしたが、片言レベルのドイツ語では言語の壁が高く、残念ながらおもちゃ作りを本格的に学ぶ前に日本に帰国することになりました。しかし、現地のおもちゃへの向き合い方などを肌で感じ、おもちゃの見方が変わったこと、そして現地で出会った高知県出身の方に、県内の木製品を製作されている事業者さんを紹介してもらったことで、高知で技術を身につけ、おもちゃ作家として活動することを決意したそうです。



記事に書き切れないのが悔しいと思うほど、たくさんの巡り会いや経験をお話ししていただきましたが、武田さんのデザイン性あふれる優しい雰囲気の木のおもちゃは、たくさんの努力と行動力によって磨かれ、形になっているんだと感じました。(次回に続く)

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレット又は香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班 ☎52-9283 ✉rinsei@city.kami.lg.jp

